

第149回交流フロア運営会議（議事概要）

1 日時場所

日時：2024年9月4日（水）18：30～20：00

場所：伊丹市立図書館ことば蔵1階交流フロア

2 参加者13名

3 会議内容

<新規内容>

（1）ココロとカラダを整える椅子ヨガ

【概要】

- ・リビングの椅子に座ったまま気軽に出来るかと好評いただいております、第3回を開催したい。
- ・ヨガの原点である呼吸を深くすることを伝えたい

【意見】

- ・平日開催と土日開催のどちらがよいか？

→幅広い年代の方が参加できる休日開催がしたい。

- ・深い呼吸が出来ているかの確認方法は？

→腹式呼吸により横隔膜が動くことでおなかが膨らんだり凹んだりする。

- ・加齢でも鍛えることが出来るのが、呼吸法だけだと聞いたことがある。

→深い呼吸は自律神経を整える効果があり、血圧を下げたりもできる。

・不登校の子どもは、心と体に不調があることがあり、その様な子どもに対しても実施してほしい。

→次回以降の参考にする。

（2）救急救命士、防災士が教える！小児の予防救急の予防救急！大切な命を守るために！

【概要】

- ・総務省では救急車が足りないという社会問題の対策として予防救急を推進している。
- ・ころぶ、おちる、たべるなどの事故原因を知って対策をする、子どもの予防救急を広めたい。

【意見】

- ・対象と実施日を考えているか。実施日については関連記念日になると人を集めやすい。

→小学生の低学年までの保護者を考えている。

・対象を保護者とした場合、子どもの同伴をどうするかでイベント時間などの想定する必要がある。

→そこまで考えが及んでいなかった。今後検討する

- ・過去に親子を対象としたイベントを開催したが、問題なかった。家族で参加してくださいとした方が参加しやすい。
- ・子どもの対象年齢によって内容が変わるのでないか。
- 年齢に対して乳幼児や、小学生と分けて包括的な内容で行いたい。
- ・ケガの対応で、世間の常識が間違っている事例なども教えてもらえるのか。
- ・救急車を必要とするときには要請するべきであり、要請件数を減らすことを前面に出すと誤解が生まれるので、説明の仕方に注意が必要。
- ・誤飲の場合などで、実際の物の提示があるほうがよい。
- ・小さな子どもの保護者には、おじいさん、おばあさんの場合もある。

(3) 気になる本で話そう

【概要】

- ・気になる本を中心に参加者同士で話し合いをして、お互いに勉強する。
- ・図書館の中でするイベントとしてはふさわしい内容で、定期的に年2回実施している。
- ・伊丹市在住の在日2世作家である方政雄さんの作品を取り上げたい。

【意見】

- ・イベント実施日はいつ頃。
- 来年の1月か2月ぐらいに実施したい。
- ・このイベント内容で「気になる本で話そう」というタイトルに違和感がある。
- 読書サークルと違い、話題の提供で本を取り上げている。本を読んでも参加できないということではない。今までずっとそういうタイトルで開催してきた。

<イベント報告>

(1) 8月17日、25日：こども作戦会議 2024 Season I

第4回目（8月17日開催）では、アイデアの中で、試してみたいものを実験と称して増え鬼・お菓子の家作成（ダンボール版）・テントの設営・輪投げを丸1日かけて実施。第5回目（8月25日実施）、実験の結果も踏まえ企画として整理をして大人に対して発表。

Season IIでは、Season Iの活動で生まれた4つのアイデアから輪投げを選択し、ことば蔵イベントとして実施する。

(2) 8月18日：おやこであそぼうからふる夏まつり

伊丹市で子どもや大人の居場所作り活動をしている、からふるいたみこどもネットワークに所属する団体が集まってイベントでは、お手玉シューティングや熟語作り、物を集めて100グラム作り、魚釣りのブースに加えレゴ部の活動などを出し物とした夏祭りを行った。とっても大盛況で211人の参加があった。また、特定非営利活動法人A&C.P芸術・文化振興会で渡紙芝居をしている方と一緒に活動ができてよかったと思っている。

(3) 8月21日：伊丹の民話を聞いて、物作り体験をしよう。

市の文化財ボランティアという団体の一部として子どもたちを対象にして、伊丹の民話や伊丹出身の人物・場所を知ってもらうための紙芝居を作って紹介する活動をしている。ラジオ体操の後ということで、非常にたくさん来ていただいた。その後の工作は、定員20名で大変盛況のうちに終わった。幼稚園ぐらいの子供でもできる作業に絞って行ったので、皆さん完成させることが出来た。

(4) 8月21日：カエボン部。

8月のテーマは「外国」。色々な視点からの外国にまつまるの本で、レ・ミゼラブルや河童の見たヨーロッパなど興味深い本が集まった。

(5) 8月24日：すのこでDIY

私とスタッフ2人で8組の指導を行った。今回、参加者が少なかった原因は夏休みの終わり頃に行ったことと材料の確保が難しいことが大きいと思う。来年は夏休み初めの開催と材料のキット化して材料費を徴収することを考えている。

(6) 8月28日：「相続登記の義務化」と「法務局へ預ける遺言書保管制度」

当日は台風の影響もあり開催も危ぶまれたが無事に開催できた。知って得する教養講座と題して、支局長が相続登記の義務化と遺言書保管制度についてエンディングノートに沿って説明を行った。10数名の参加者の皆さんが熱心に聞いていただけた。

(7) 8月28日：漫画を語ろう

今回参加者は6名でした。初めて他の団体から協力依頼があった。男女共同参画センターここいろが3月にイベントするので、漫画部に協力してほしいとのことでした。

4 次回の運営会議 2024年10月2日(水) 18:30～ ことば蔵1階 交流フロア